



# 株式会社ブロードバンドタワー

(証券コード : 3776)

---

**2018年6月期 通期決算説明資料**

1 通期決算概要 P4~P6

2 当社の戦略について P8~P14

3 セグメント別事業概要 P17~P38

4 業績予想等 P40~P41

1

通期決算概要

## 連結子会社

### IoT/AIソリューションセグメント

- ◆ **エーアイスクエア**  
AIソリューションの提供
- ◆ **IoTスクエア**  
IoTセキュリティサービス等の提供
- ◆ **BBTOWER SAN DIEGO INC.**  
IoTビジネスの海外拠点
- ◆ **グローバルIoTテクノロジーベンチャーズ**  
ベンチャー企業等が保有するIoT先端技術の事業化推進等
- ◆ **GiTV Fund I Investment, L.P.**  
IoT先端技術ベンチャー企業等への投資

※本年1月31日にGiTV Fund I Investment, L.P.を組成し、グローバルIoTテック1号投資事業組合は本年3月に解散。

### メディアソリューションセグメント

- ◆ **ジャパンケーブルキャスト** ◆ **IoTスクエア**  
番組供給業者とケーブルテレビ局をつなぐプラットフォーム

## 持分法適用関連会社

- ◆ **キャンパスナビTV**  
動画配信を用いたプロモーション等

# 2018年6月期 通期連結業績概況(前年同期比)

- 前期は連結子会社だったビービーエフが持分法適用を経て持分法適用範囲外となったことから減収。
- 利益率の高いJCCが、第2四半期から業績に寄与したものの、IoTスクエア等が開発投資が先行する状況で、営業利益、経常利益は減益。最終利益は関係会社売却益を計上したものの減損損失等により減益。

(単位：百万円)	2017年6月期 実績	2018年6月期 実績	前期比	
			金額	増減率
売上高	38,987	10,731	△28,255	△72.5%
売上原価	32,382	7,538	△24,844	△76.7%
売上総利益	6,604	3,192	△3,411	△51.7%
(利益率)	16.9%	29.8%	-	-
販管費	5,758	3,273	△2,485	△43.2%
営業利益	846	△80	△926	-
(利益率)	2.2%	△0.7%	-	-
経常利益	767	△20	△788	-
(利益率)	2.0%	△0.2%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	427	△330	△757	-
(利益率)	1.1%	△3.1%	-	-

# 2018年6月期 要約BS・CF(連結)

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2017年 6月末	2018年 6月末		2017年 6月末	2018年 6月末
現金及び預金	5,363	6,627	買掛金	466	418
受取手形・売掛金	1,222	1,476	短期借入金 1年内長期借入金	1,384	1,763
有価証券	1,599	-	未払金 未払法人税等	921	1,409
商品及び製品	178	223	その他	478	618
その他	381	1068	流動負債合計	3,250	4,210
貸倒引当金	△2	△6	長期借入金	1,175	3,195
流動資産合計	8,743	9,390	その他	898	1,647
			固定負債合計	2,073	4,843
有形固定資産	2,188	4,260	負債合計	5,323	9,053
無形固定資産	75	2,015	株主資本合計	8,113	7,056
投資その他の資産	2,523	2,569	その他包括利益 累計額	△52	△58
固定資産合計	4,787	8,845	新株予約権	13	11
			非支配株主持分	132	2,173
			純資産合計	8,207	9,182
資産合計	13,530	18,235	負債純資産合計	13,530	18,235

	2017年6月期 実績	2018年6月期 実績
営業活動CF	877	△196
投資活動CF	△901	△866
財務活動CF	712	624
現金及び現金同等物の期末残高	6,963	6,517

## 【キャッシュ・フロー主な内訳】

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
  - 税金等調整前当期純利益 229百万円
  - 減価償却費(のれん等含む) 794百万円
  - 法人税等の支払額 △1,213百万円
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
  - 有形固定資産の取得による支出 △2,043百万円
  - 関係会社株式の売却による収入 1,000百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
  - 長期借入金の増減 796百万円
  - 非支配株主からの払込による収入 510百万円
  - 配当金の支払額 △560百万円

ジャパンケーブルキャストを連結子会社化したことに伴うのれん6億円、顧客関連資産12億円を含む。

2

当社の戦略について

## ➤ デジタルの影響力が増大



- ✓ 新聞や本 ⇒ 電子書籍
- ✓ 店舗販売 ⇒ EC（ネット販売）
- ✓ 金融 ⇒ ネットバンキング、電子決済
- ⋮



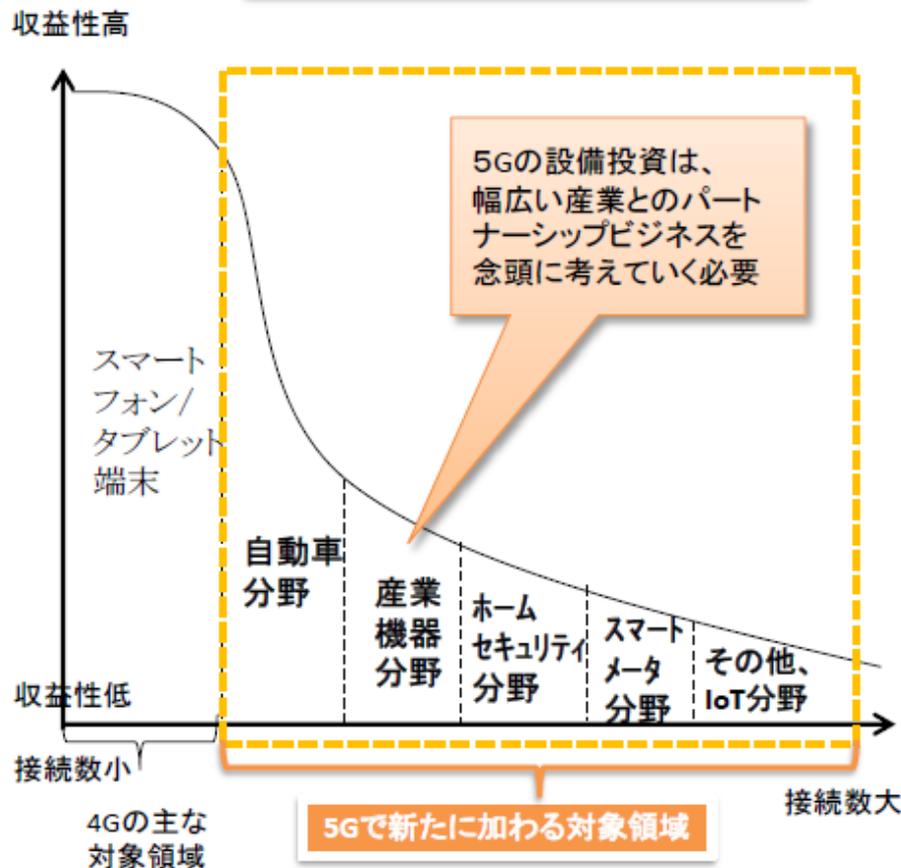
- ネットとリアルの境界が大きく変化
- デジタルによるイノベーション
- デジタルが経済や産業の構造に影響力を持つ
- ⋮



## ➤ IoT/ビッグデータ/AIの新産業基盤となる5G

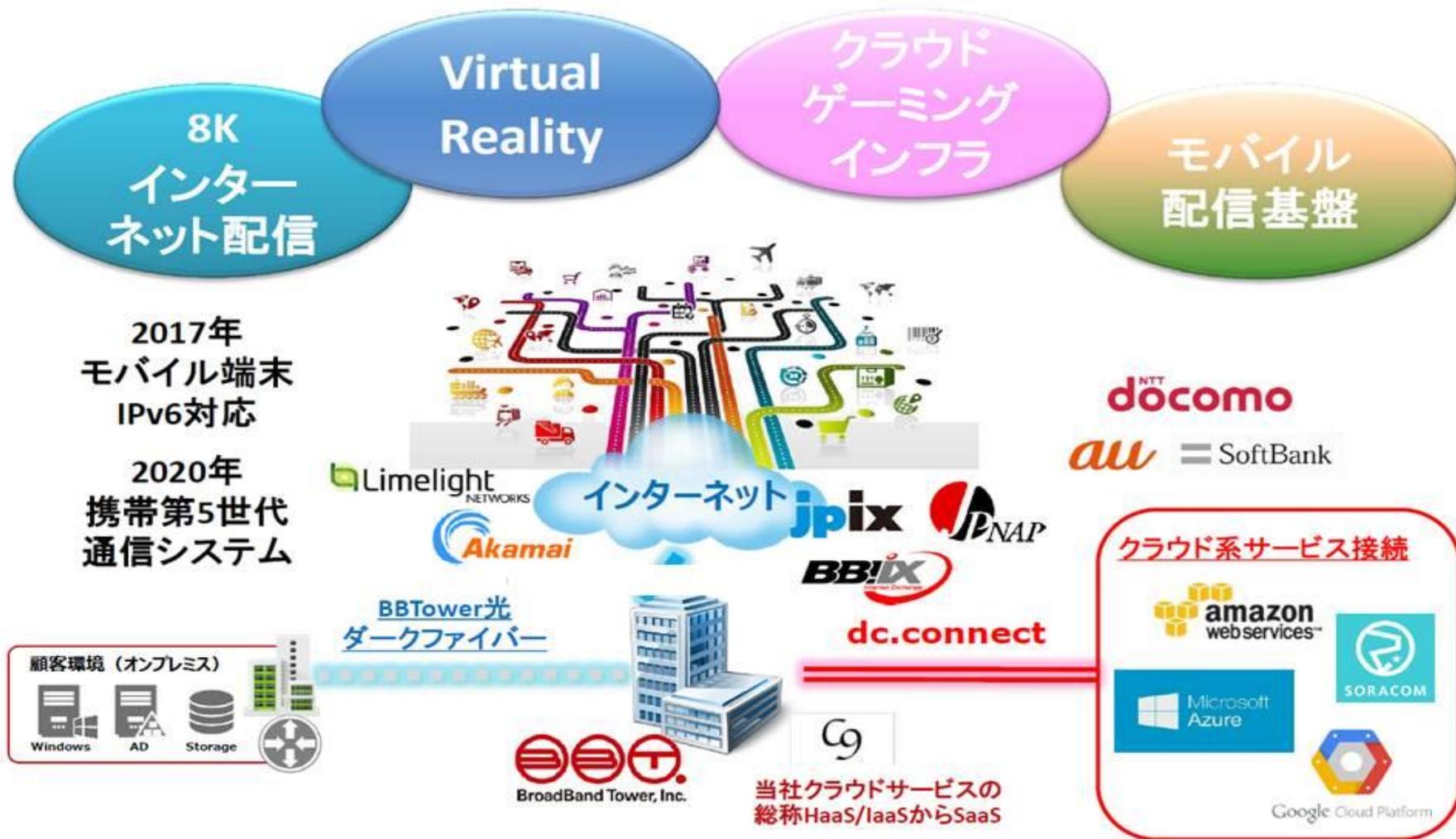


## 5Gがもたらす収益構造の変化



出所：総務省電波政策2020懇談会

## ➤ 5Gにも対応したデジタルトランスフォーメーション先導企業へ



## ➤ 時流を捉え変革し、アクションプランを着実に実行し事業を拡大

### 変革

(事業ポートフォリオの入れ替え)

- ・ 5Gに対応した  
新データセンターの開設  
(3大IX事業者と接続可能)



- ・ IoTスクエア設立



- ・ ジャパンケールキャスト  
(JCC)を子会社化



### 実行

コンピュータプラットフォーム

稼働率上昇

IoT/AIソリューション

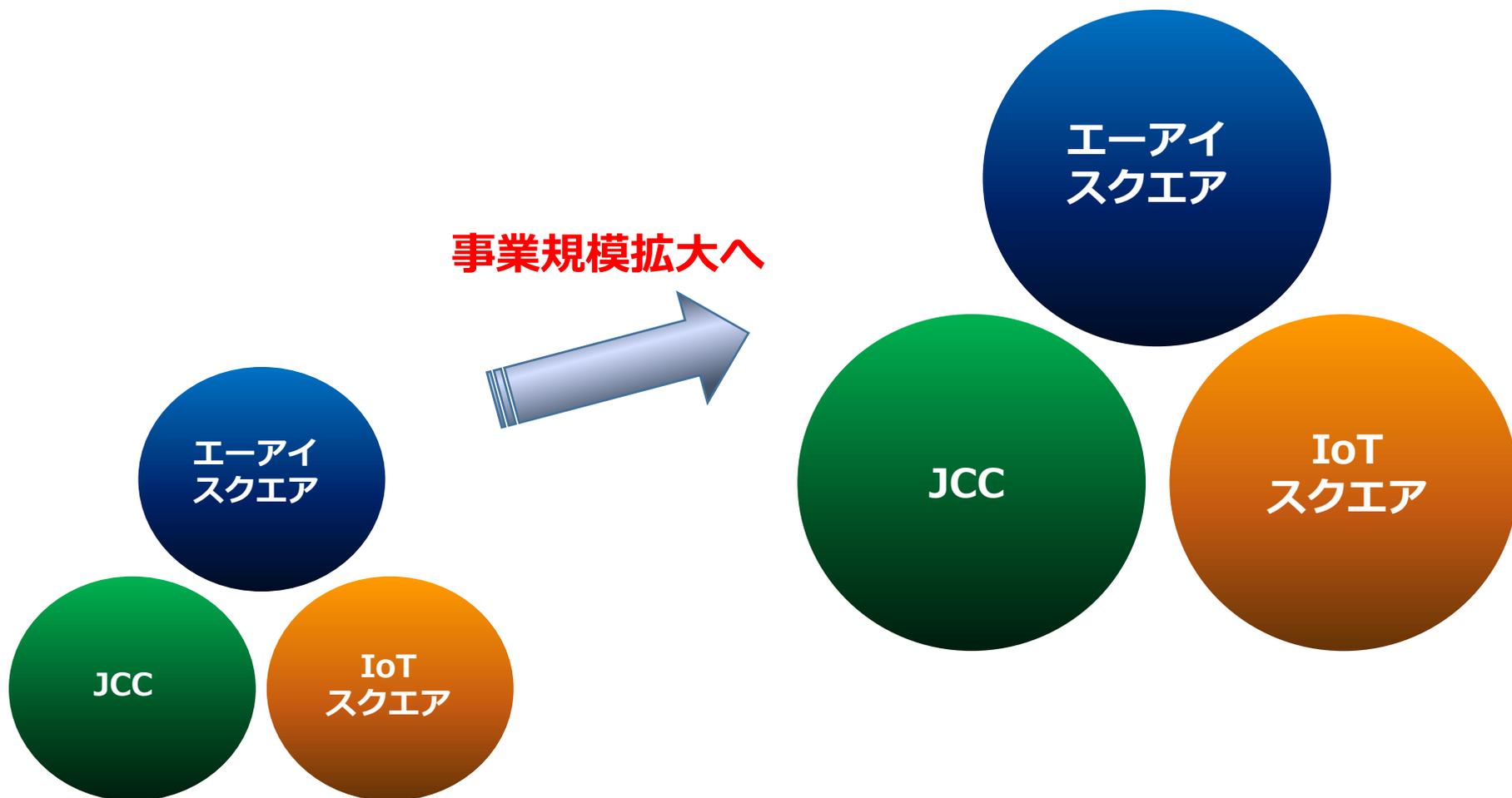
事業のスピードアップ

メディアソリューション

新サービスの提供  
オペレーションの効率化

## ➤ 社内アントレプレナーシップ創出型企業体質を維持・発展

- ✓ ビービーエフに続いてエーアイスクエア、IoTスクエア、ジャパンケーブルキャスト（JCC）を次の成長エンジンへ



## ➤ 企業同士のコラボレーションの場を提供



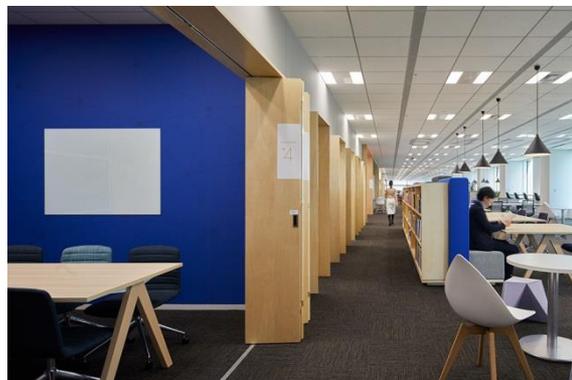
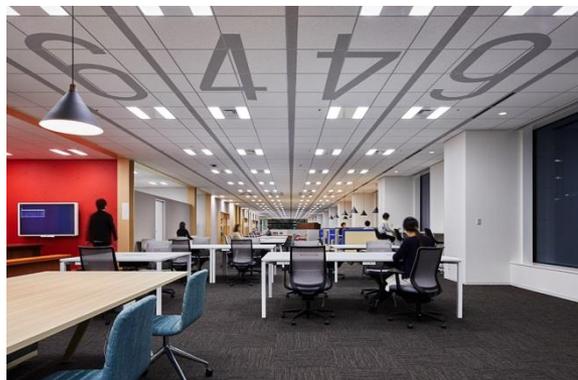
## ➤ 平成29年12月に新オフィスに移転

一般社団法人日本空間デザイン協会：日本空間デザイン賞 入賞

公益社団法人日本サインデザイン協会：日本サインデザイン賞 入賞

## ➤ 固定席ではないため、多様なコミュニケーションが活発化

## ➤ Grow(成長)、Glad(喜んで)、Get together(集まって)、Global(地球規模で)、Glorious(栄光ある) の5つのGを指針として 業務を遂行



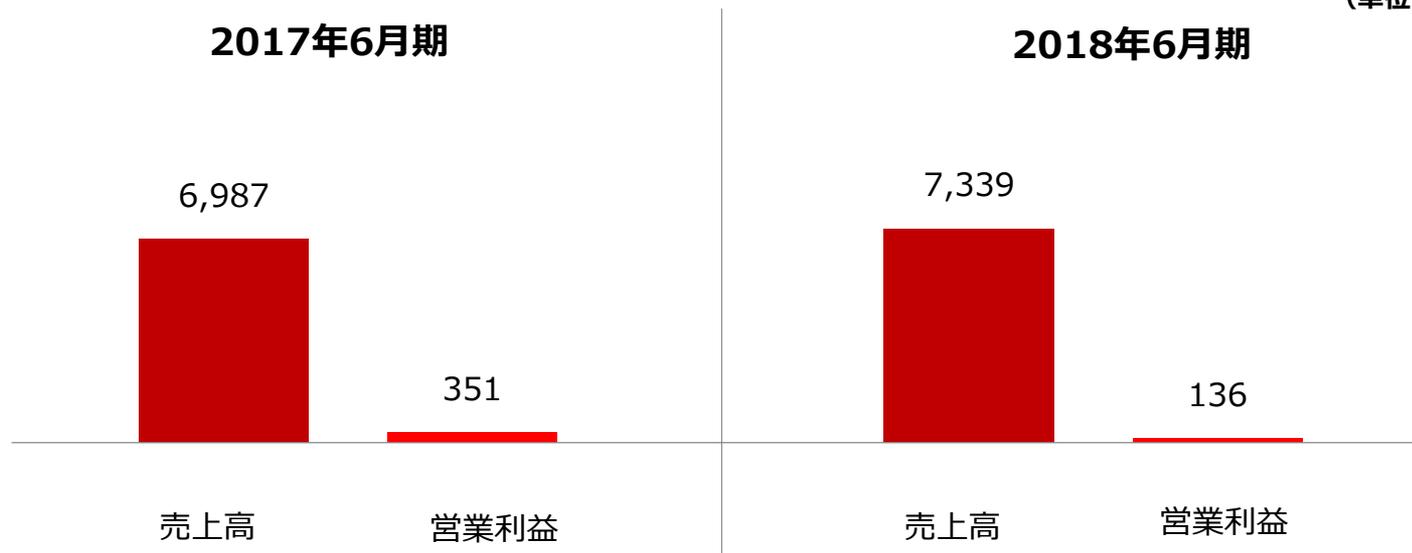
### 3 セグメント別事業概要

3 – ①

コンピュータプラットフォーム

## ➤ コンピュータプラットフォーム：増収減益

(単位：百万円)



- データセンター：前年同期並み
- クラウド・ソリューション：増収
- データ・ソリューション：増収

## ➤ 本年8月、5Gに対応した新データセンターを大手町に開設

(データセンターの変遷)

第1世代

- ・メインフレームデータセンター
- ・情報サービスのアウトソーシングサービス

第2世代

- ・ISP型データセンター
- ⇒初期Webサービス事業者向けコロケーションサービス

第3世代

- ・IX直結専門型インターネットデータセンター
- ⇒ポータルサービス事業者向け

第4世代

- ・IX直結型インターネットデータセンター
- ⇒SNSサービス事業者向け

第5世代

- ・5Gモバイル
- ⇒IoT、AI向けデータセンター

求められる仕様

超高速

超低遅延

超多地点同時接続

求められる環境

最適なIX環境

クラウド接続環境

エッジ接続環境

新たな価値を  
提供

## ➤ 新データセンターの特徴①



通信ルートの完全冗長化を実現  
既存サイトとシームレスな接続を実現

- ✓ 完全キャリアニュートラルのため、お客様のニーズに合わせた回線環境構築が可能。

NTT docomo

au SoftBank

- ✓ 主要IXへシームレスに接続可能。

jpix

日本インターネット  
エクスチェンジ  
株式会社

BBIX  
Internet Exchange

BBIX株式会社

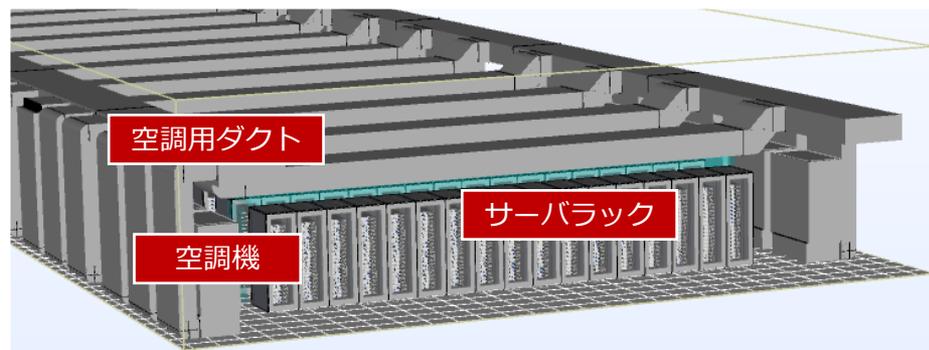
JP NAP

インターネット  
マルチフィード  
株式会社



データセンターの最適化と省エネ効果

- ✓ 吹き下ろしによる空調方式を採用。
- ✓ コールドアイルCONTAINMENTを実施。
- ✓ UPS電源にて供給（一部）。



## ➤ 新データセンターの特徴②



### 信頼性の高い電源設備

- ✓ 本線・予備線の特別高圧2系統受電。
- ✓ 非常用発電機はN+1の冗長構成で、無給油連続運転時間は72時間。
- ✓ 無停電電源装置はN+1の冗長構成で、10分間の電源供給が可能。

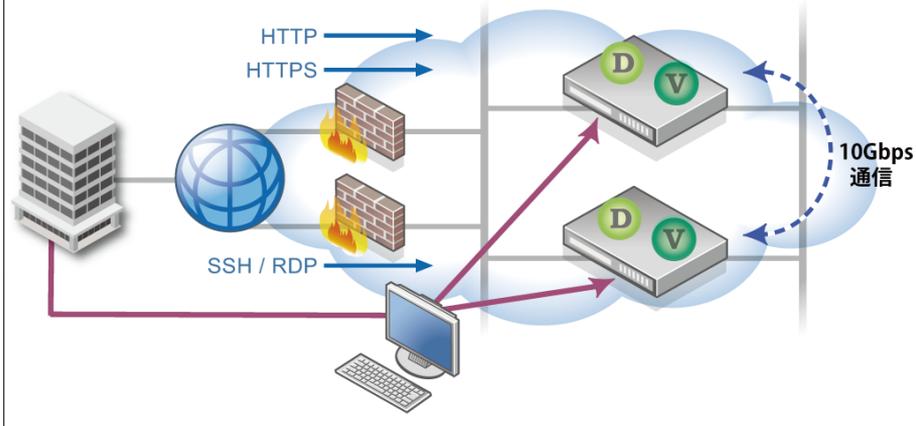


### 顔認証と静脈認証による入室

- ✓ 顔認証と静脈認証による2段階生体認証を実施。
- ✓ データセンター専用エレベータによって、セキュリティの堅牢性を高めています。



## 「c9 Flex」 サービス提供イメージ



### ■ 広帯域10Gbpsネットワーク接続が完全月額定額で

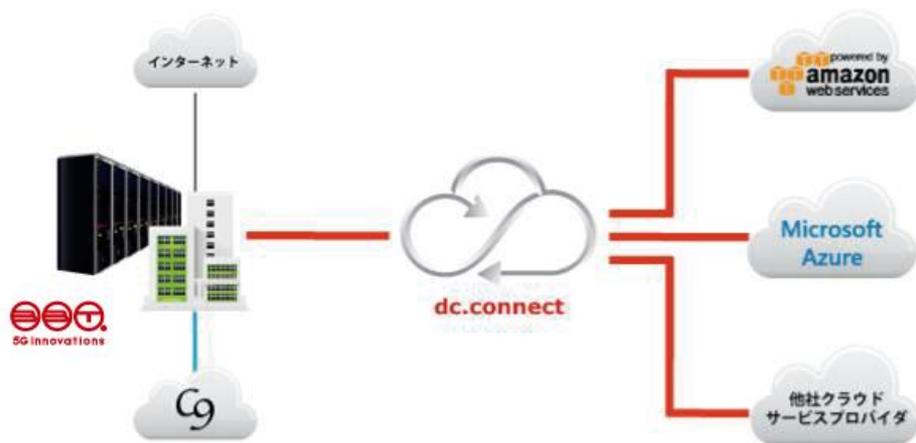
従量課金制を排し、広帯域10Gbpsの共有ネットワーク接続を完全月額定額でご提供。クラウド利用に伴うネットワークの安定性や通信料金の突発的な膨張に対する不安を一掃します。

### ■ 国際的なクラウドセキュリティ認証制度「STAR認証」最高位【ゴールド】を国内企業として初めて取得

情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格である「ISO/IEC27001」のアドオン認証であるクラウド認証制度「STAR認証」の最高位【ゴールド】を国内企業として初めて取得。純国産クラウドである「c9 Flex」は、セキュリティ面でも成熟したレベルにあることが客観的に評価されています。

### ■ AWS、Microsoft Azureと高度に連携

サーバの管理者権限をご提供。AWS、Microsoft Azure連携、ブロードバンドタワーDC間連携など、仕様にとられない自由度の高い構成によりあたかもオンプレミスのようなインフラ環境を実現します。



- ▶ 当社は、日本では市場規模が小さかったスケールアウトストレージ市場を作り上げてきた実績に裏打ちされた技術力で、お客様ビジネスの価値向上に大きく貢献するスケールアウトストレージソリューションを実現。

## ビジネス実績

- 2006年、アイシロンシステムズ社 (現 EMC社)の一次代理店契約締結  
国内初のVAR PLATINUM Partner(当時の代理店体制最高レベル)。現在、EMC BPPSパートナー
- 出荷台数実績：約1,700ノード (25PB)/ 約170クラスタ  
販売エンドユーザー数 110社 ※2016年10月末現在
- 2012年 EMC社より「Isilon賞」、2015年保守サービス賞を受賞  
卓越した販売・保守実績はベンダーからも高く評価されています。
- 2017年、2018年 2年連続で米国Dell Technologies Inc.より「Partner Services Quality(PSQ)Award」を受賞

## パートナーシップの優位性

- 専任自営保守体制/全国保守サポート網の確立
- 国内有数の検証機を保有
- 10名以上のセールス認定・技術認定取得者在籍



## ➤ データ量の増大に伴い、ラインアップを拡充

### Dell EMC Isilon



- ・当社取扱い主力製品

### Scality RING



- ・標準的なIAサーバを利用するSoftware Defined Storage。ペタバイト級の容量へ拡張可能。

### Dell EMC Unity



- ・ハイブリッドまたはオールフラッシュのストレージ

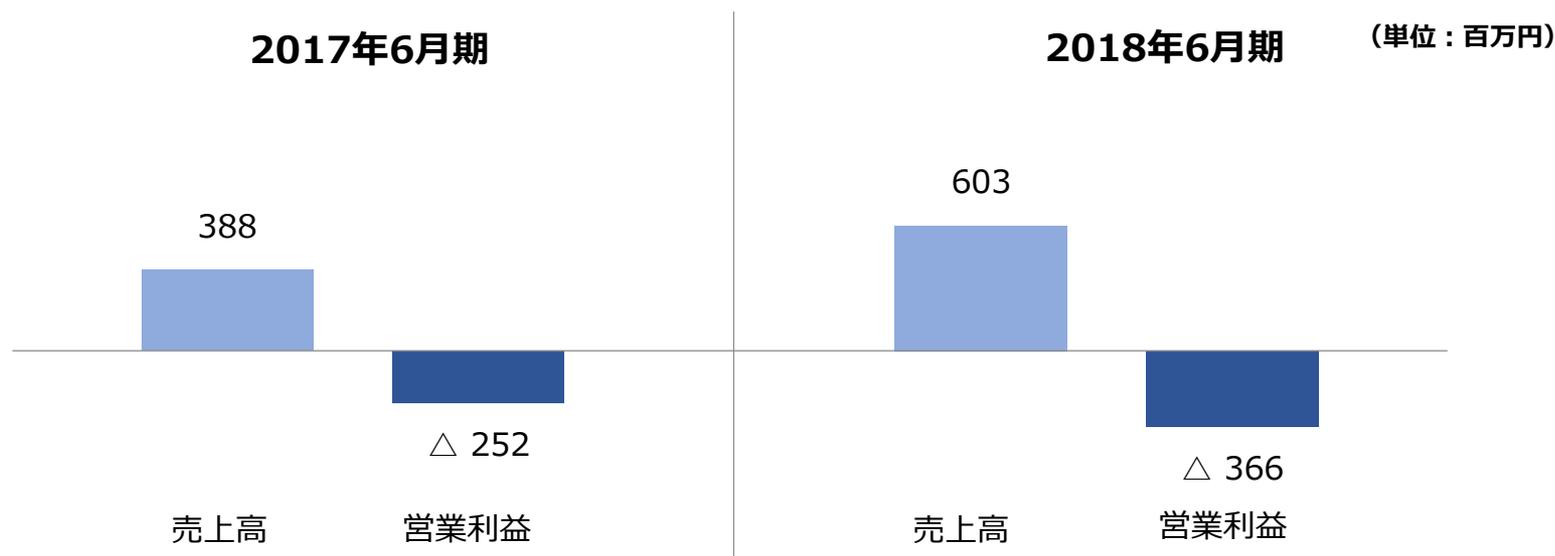
### データアーカイバー



- ・100年以上のデータ保存寿命をもつ追記型 Blu-ray Diskを使用した光ディスクライブラリ

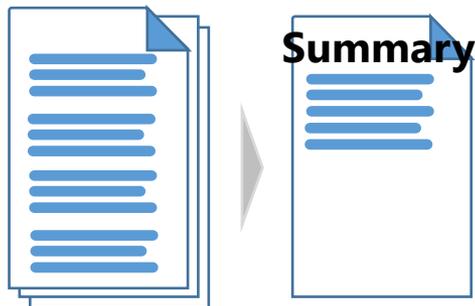
## 3 – ② IoT/AIソリューション

## ▶ IoT/AIソリューション：増収減益



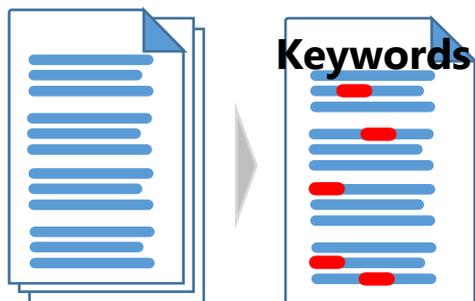
- 人工知能関連サービスを提供するエーアイスクエアは伸長したものの、昨年10月に新設分割により設立したIoTスクエアは開発投資が先行する状況。

## エーアイスクエア社の主要な独自開発技術



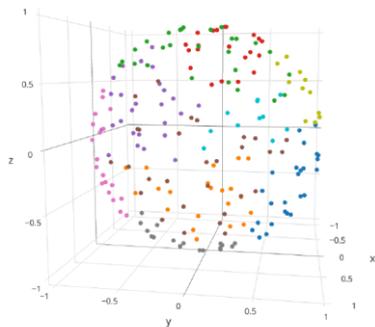
### ✓ 要約エンジン

- 文章中の各文の重要度からサマリーを作成
- ニーズに応じた要約率の設定が可能



### ✓ キーワード抽出エンジン

- 文章から、重要度をベースにキーワードを抽出



### ✓ QAIエンジン

- 単語の近傍をベースに回答を導くQ&Aシステムを構築

## ➤ 独自技術を活用したサービスを展開

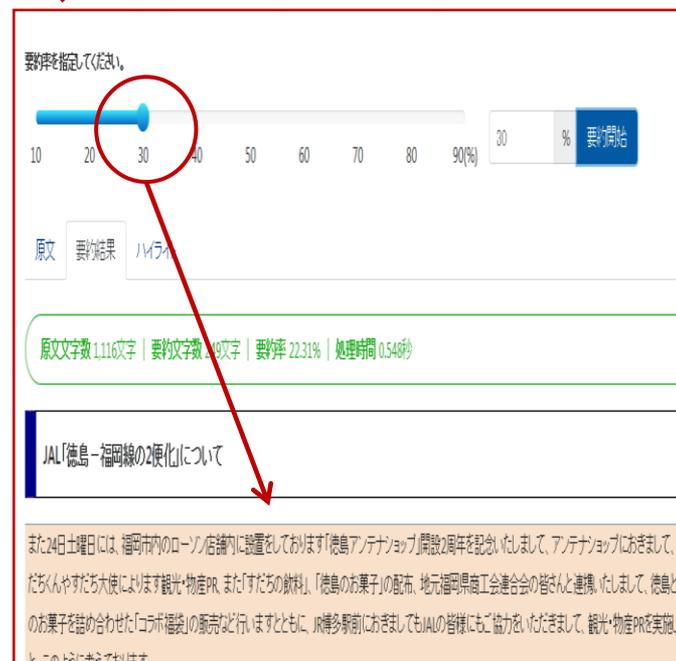
✓ 徳島県が実証実験を行っている知事の「記者会見の要約」に技術協力

JAL「徳島-福岡線の2便化」について

今日は、私の方からは2点発表させていただきます。まず1点は、JAL「徳島-福岡線の2便化」についてであります。去る1月21日、ボーディングブリッジの増設をはじめ、航空機の受入能力の向上を図った新ターミナルがオープンいたしました「徳島阿波おどり空港」につきまして、この度、JAL日本航空株式会社が運航する「徳島-福岡線」が来る3月25日（日）から「2便化」されることとなり、新たな3本目のボーディングブリッジをご利用いただく運びとなりました。今回の「2便化」によりまして、福岡、徳島それぞれ午前中と夕方に出発する便となりまして、ビジネスはもとより観光での利用が非常に便利になると同時に、九州の拠点空港である「福岡空港」を中継した「乗り継ぎネットワーク」の充実が図られるものであります。また今回の2便化を記念しまして3月25日（日）となりますが、徳島阿波おどり空港におきまして、「記念イベント」を実施する運びとなりました。記念イベントでは、福岡への初便出発時の「記念セレモニー」、到着、出発便に合わせた記念品の配布、藍染のハンカチを考えておりますが、またAirすだちくんによりまして「空港エプロンでの見送り」などを実施したいと考えております。次に県民の皆様方はもとより、福岡の多くの皆様方にもJAL福岡線で徳島へお越しいただけるよう2便化に合わせて、福岡市内において、関係団体の皆様方と連携いたしました「徳島県の観光・物産キャンペーン」を実施いたします。3月19日（日）から、JR博多駅前にある300インチの大型ビジョンの「デジタルサイネージ」を徳島県がジャック。いわゆる「徳島ジャック」ですよ。

2便化が始まる3月19日（日）までの期間、「観光雑誌」に「福岡線」のPRを掲載いたします。

1秒足らずで文章を30%に要約



要約率を指定してください。

10 20 30 40 50 60 70 80 90(%) 30 % 要約開始

原文 要約結果 ハイライト

原文文字数 1,116文字 | 要約文字数 249文字 | 要約率 22.31% | 処理時間 0.546秒

JAL「徳島-福岡線の2便化」について

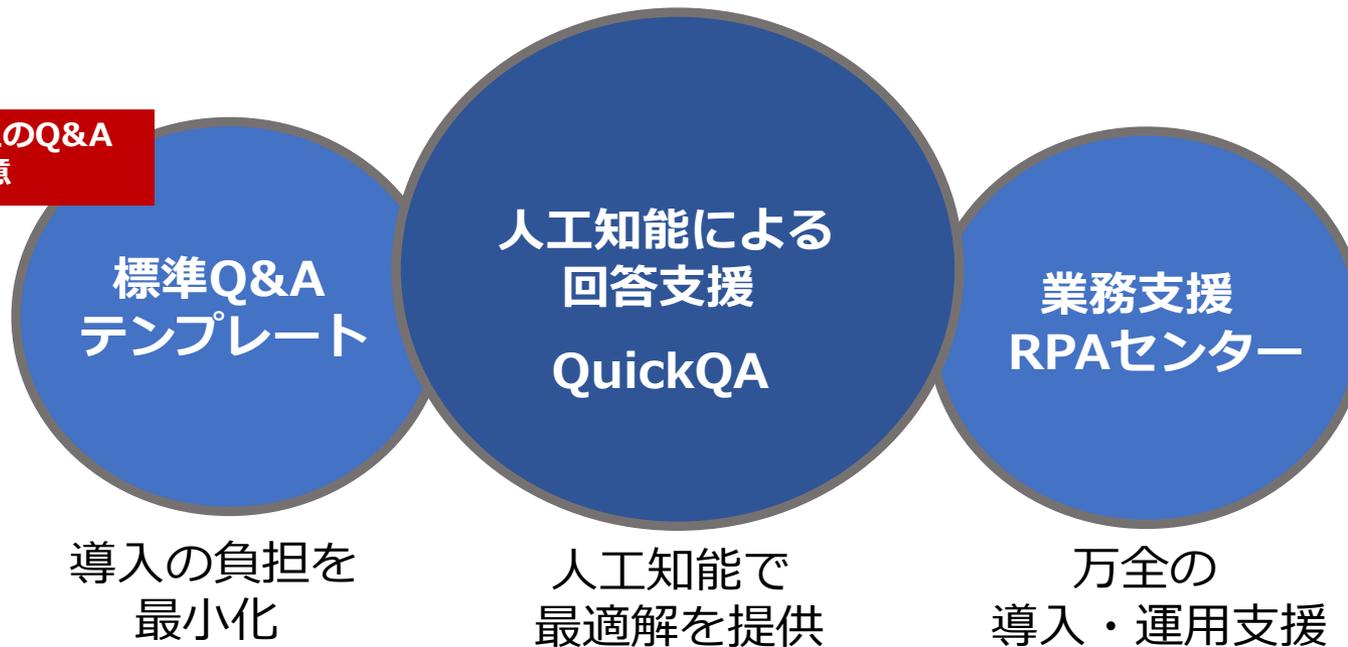
また24日（土）には、福岡市内のローン店舗内に設置しております「徳島アンテナショップ」開設2周年を記念しまして、アンテナショップにおきまして、Airすだちくんやすだち大使によりまして観光・物産PR、また「すだちの飲料」、「徳島のお菓子」の配布、地元福岡県商工会連合会の皆さんと連携いたしました、徳島と福岡のお菓子を詰め合わせた「コラボ福袋」の販売など行いますとともに、JR博多駅前におきましてもJALの皆様にもご協力いただきまして、観光・物産PRを実施したとこのように考えております。

株式会社メディアドウと電子書籍に活用へ

## ➤ 社内問合せの回答業務を人工知能が支援する「QuickQA for 総務・人事」の販売開始



1500以上のQ&A  
を予め用意



課題

- ・重要だが単調で繰り返しの多い回答作業
- ・属人化の温床



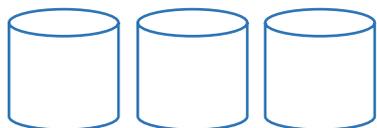
解決

- ・社員を回答作業から解放し、高付加価値業務へシフト
- ・個人依存の応対知識をシステム化し、ノウハウの継承を実現

## ➤ 昨年10月にIoT分野を担うIoTスクエアを新設分割により設立

### IoTスクエア+パートナー

IoTサービス  
プラットフォーム



AI

Big  
Data

- ✓ IoTセキュリティ
- ✓ IoTチケット流通
- ✓ IoTスマートエネルギー
- ✓ IoT機器を活用するサービス  
スマートハウス、IoTオフィス、ヘルスケア等
- ✓ 映像配信、プロモーション

IoTサービスが有効な様々な分野において得意分野を持つパートナー企業とともにスピーディーにBtoB型もしくはBtoBtoC型のIoTサービスを創出し、市場開発を行う。

## ➤ えび養殖場へのIoT適用：大分県・姫島村の支援を得て本年7月より検証事業を開始



IoTを用いた“車えび”の生産性向上目的で養殖生簀にIoTセンサーを導入

計測システムのOn-Line化【クラウドデータサーバーの構築】により、常時データ取得・即時データ確認を、現場（生簀周辺）・管理事務所・研究者が同時にアクセス可能となる。



本年7月25日、大分県庁にて、IoTスクエアと姫島車えび養殖(株)は、大分県の安東副知事に対し、本プロジェクトの報告会を実施。

### 本プロジェクトの主な掲載記事

7月26日付 日刊工業新聞朝刊

7月26日付 大分合同新聞朝刊

8月2日付 フジサンケイビジネスアイ

## ➤ IoTウォーターサーバ：本年5月より出荷開始

### IoTウォーターサーバ

－各種センサー情報の取得・送信



WiFi



### IoTプラットフォーム

－センサー情報の蓄積・可視化・分析  
－アプリにAPIで情報発信  
－外部データベース連携



### WS管理アプリ

－認証機能  
－水の利用量表示  
－水漏れ検知機能  
－見守り機能



### マーケティングデータの収集：CS向上データ

- ・水温×使用量（冷水）⇒最適水温とおしさ（個人感覚）
- ・利用状態の把握、水質把握⇒品質向上
- ・メンテナンスメニューの充実



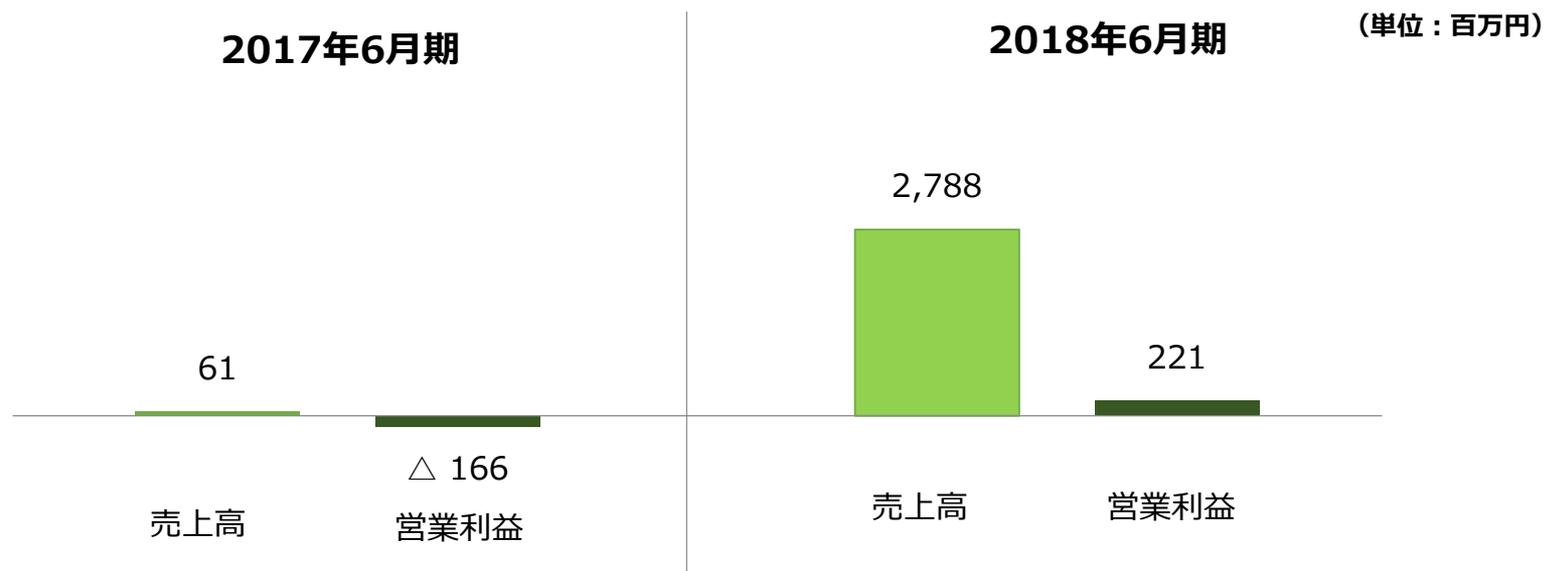
### ビジュアルサービス：利用者からの見える化

- ・「水質改善」が見える。
- ・「利用量」が見える。  
(ex.ペットボトル換算での「お得感」)
- ・プッシュ情報：「おいしい水」を使った料理事例、素材別適正「水温」など  
(SNSメンバーシップ?)

3 – ③

メディアソリューション

## ▶ メディアソリューション：大幅増収増益



■ 当第2四半期よりジャパンケーブルキャストを子会社化したため大幅な増収増益。

# メディアソリューション①

琉球新報社 2017年7月30日 26面  
ネットシネマ「よみがえれ 勝連城！」



認知向上

興味

口コミ

イベント参加

いいね!

シェア

共感

購入

商品・サービスを世の中に広めたい!

IoT square.



映像・動画制作

デジタルCATV/ISP

C(A)B(L)E(C)A(S)T

インターネット動画メディア



インフルエンサーマーケティング(SNS動画広告)



動画配信

ユーザにマッチした  
メディアネットワークに配信

ツイッターによるマーケティング

クライアント

## ▶ ジャパンケーブルキャスト株式会社 (JCC)を昨年10月に子会社化

### ✓ JCCのケーブルテレビ業界を支える主要サービス①

### JC-HITS



JCC

ケーブルテレビ事業者

視聴者

JC-HITS

プラットフォーム事業者として、総務省に「有料放送管理事業者」の届出を行っています。ケーブルテレビ事業者の多チャンネル配信を支えています。



CSデジタル放送  
(番組供給事業者)

コンテンツを安定的に配信することを目的に、専用のプラットフォームとネットワークを構築。



## ✓ JCCのケーブルテレビ業界を支える主要サービス②

### JC-HITS IP

- ・“IP”を活用し、放送サービスの高度化を実現する新たな映像配信サービス。映像はフルHDで、4K品質の放送を2チャンネル提供。VOD等の提供及びスマホ・タブレット対応によりユーザーの志向に合ったサービス提供が可能。

#### 放送サービス

##### 多Ch放送サービス

映画／ドラマ  
スポーツ／アニメ／バラエティ等  
(見逃し配信サービス含む)  
40ch以上、全てHD

##### 基本サービス

外国語チャンネル  
ショッピング系チャンネル等を提供

## サービスの拡大と 放送の高度化を両立！



テレビを  
見るだけじゃない！

#### スマートTVサービス

##### ビデオ

ビデオオンデマンド  
(スマホ・タブレットでも視聴可能化)

##### 4Kサービス

##### ChとVOD

4K放送が2チャンネル  
4K VODも2400本用意

## ✓ JCCのケーブルテレビ業界を支える主要サービス③

### JC-data



- ・ケーブルテレビ事業者の強みは地域密着の情報配信力。JC-dataは、ケーブルテレビ事業者の地域密着力をさらに強化するための様々なコンテンツを開発し提供。

### 1 安心・安全・防犯・防災



▲津波情報 (オーバーレイ表示)    ▲台風情報 (オーバーレイ表示)    ▲定点カメラ    ▲警察情報

### 2 生活情報・エンタメ

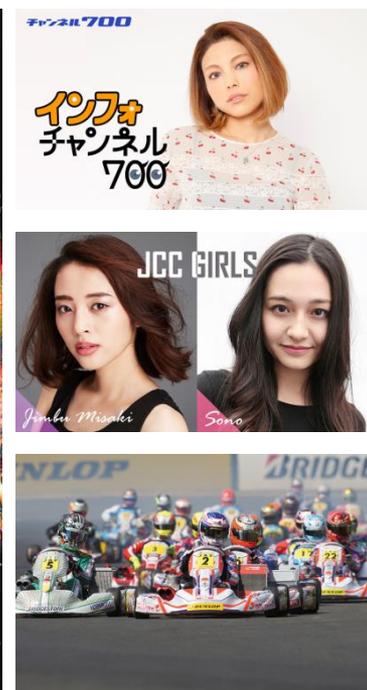


▲ゴミ出しカレンダー    ▲時刻表    ▲道路情報    ▲お祭りLive  
▲選挙Live    ▲ラジオ    ▲将棋    ▲局キャラソット

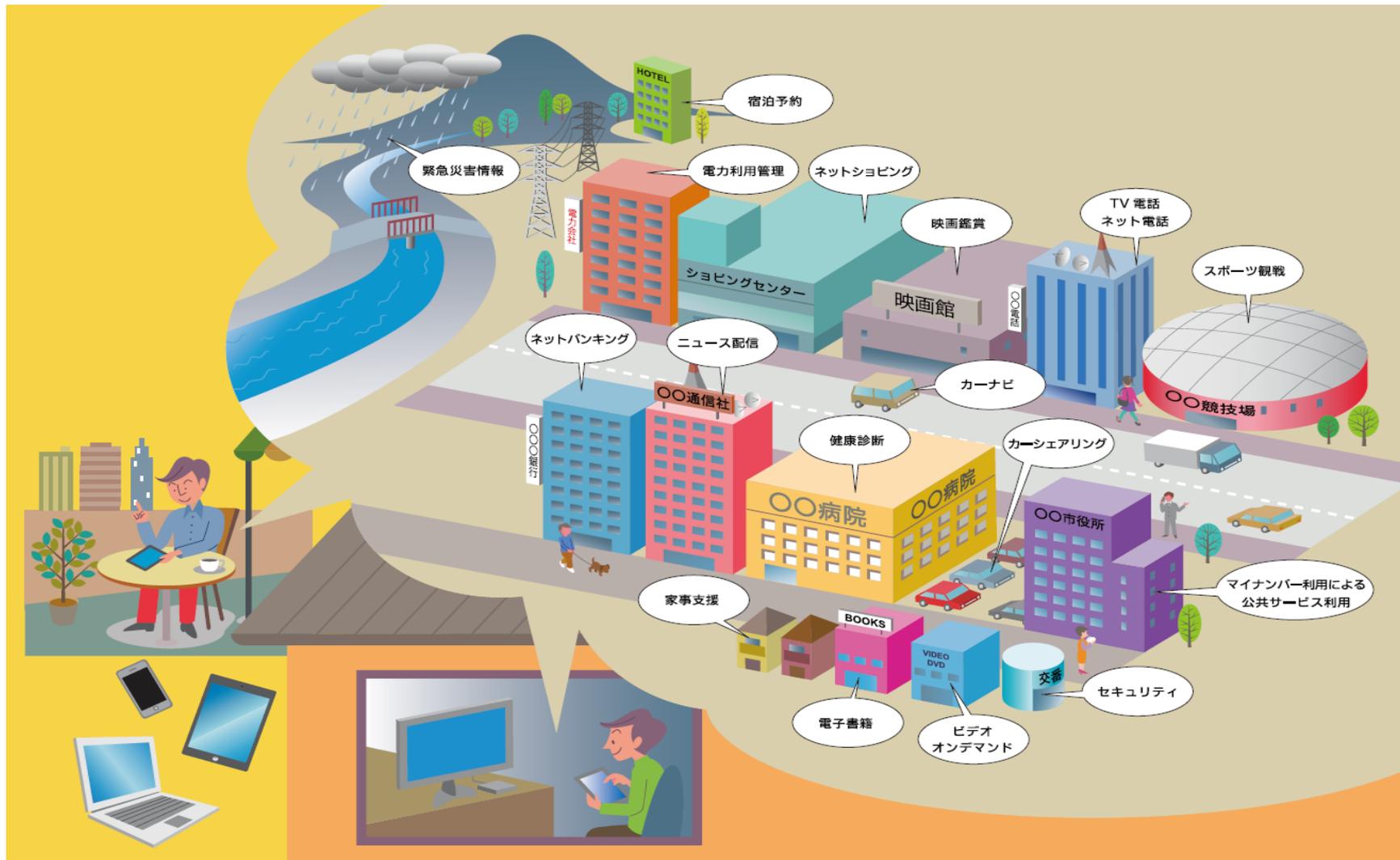
### チャンネル700



- ・日本各地の地域情報やお祭りなどの生中継、自主制作番組などを独自に編成する日本で唯一のケーブルテレビ専用無料・総合編成チャンネル。ここでしか観ることのできない番組を続々OA。



## ➤ 未来のコンテンツを支えるプラットフォーム事業者として成長

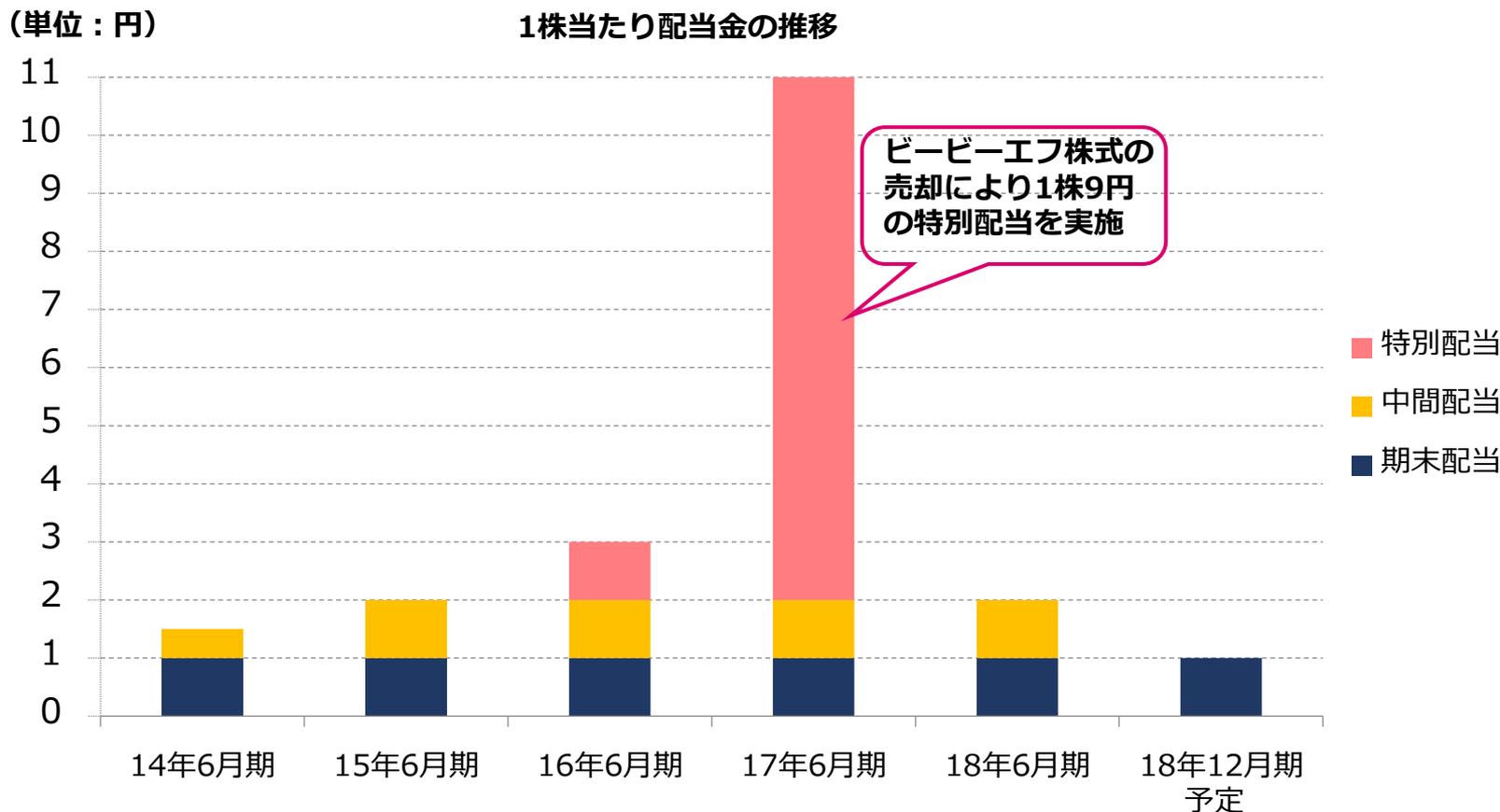


## 4 業績予想等

- 決算期変更により2018年12月期は決算期変更の経過期間となり、2018年7月1日から2018年12月31日まで（6ヶ月）の予想数値を記載しております。

		(単位：百万円)	2018年6月期実績 2017年7月～2018年6月 12ヶ月	2018年12月期予想 2018年7月～2018年12月 6ヶ月
連 結	売上高		10,731	5,800
	営業利益		△80	△700
	経常利益		△20	△740
	親会社株主に帰属する 当期純利益		△330	10
個 別	売上高		7,560	3,700
	経常利益		121	△305
	当期純利益		295	390

- 決算期変更の経過期間となる第20期事業年度の期末配当より配当基準日が変更になる予定です。2018年12月期の配当予想については、本年9月21日の株主総会にて決算期の変更が決議され、6ヶ月決算となることを前提としております。





『新大手町サイト』  
 ～「5G」時代を牽引する  
 新世代のデータセンター～  
**2018年 8月 開設!!**

**データセンター**  
 コロケーションサービス  
 大容量かつ高速なインター  
 ネット接続と快適なサーバー  
 運用環境を提供

[詳しく見る](#)

**実績・導入事例**  
 株式会社メディアド様  
 コンテンツ配信エンジン用の  
 ストレージにDell EMCアイシ  
 ロンを採用

[詳しく見る](#)

**ストレージ**  
 Scality RING  
 ペタバイト規模の拡張性をも  
 つソフトウェア・デファイン  
 ド・ストレージ

[詳しく見る](#)

**当社 I R に関するお問い合わせ**  
**T E L : 03-5202-4813 (直)**

<https://www.bbtower.co.jp/>

本資料は、2018年6月期通期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2018年6月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証しまたは約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。



**5G Innovations**